

上関町議会議員選挙 立候補予定者公開アンケートの回答

本紙では、2月14日に行われる上関町議会議員選挙に立候補を予定している皆さんの考える政策や想いを、町民の皆さんに知っていただくために、立候補を予定されている皆さんに対して、公開アンケートへの回答を広く呼びかけてまいりました。その結果、アンケート回答締切日までに5名の方から回答を提出していただきましたので、この5名の方の回答を、原文のまま以下に掲載させていただきます。

ただし、掲載にあたって選挙管理委員会や警察署に相談しましたところ、個人名（個人情報）を掲載すると後で問題になる可能性がある、とのアドバイスをいただきましたので、回答を提出していただいた方にもご了解いただき、お名前等の個人情報の掲載は取り止めることにさせていただきました。これに伴い、「(問1) あなた自身の長所を2つあげてください」という問いの回答も割愛させていただきます。ご了承ください。

尚、今回のアンケートの回答を提出していただいた5名の方は全員が原子力発電所の誘致には反対のお考えでした。誘致を推進される方のお考えもお知らせすることができたら良かったと少し残念です。本紙のスタンスとしては、原子力発電所の誘致に対して推進の立場のご意見も、反対の立場のご意見も両方を掲載させていただこうと考えております。さまざまな立場の方のご意見をみんなで共有することが上関町の抱えている問題を解決するためには重要なのではないのでしょうか。

今後、本紙で同様の公開アンケートを実施するかどうかは未定ですが、選挙に立候補された方がどのような政策を掲げ、自分たちの町にどのような将来像を描こうとしているのかを有権者の皆さんが知り、それに基づいて投票を行うことは大変重要なことだと考えております。できれば町の選挙公報として各候補者の主張をまとめて出させていただくことを、ぜひ検討していただきたいと強く希望します。

最後に、このたびの公開アンケートにご協力いただいた皆さんに感謝いたします。ありがとうございました。

＜公開アンケート実施方法＞

・呼びかけ方法：1月24日発行の本紙創刊準備号にてアンケート内容を上関町内に新聞折り込み。

1月26日の選挙説明会の会場にて、来場された立候補予定者本人または代理の方にアンケート用紙を配布。

（会場でお渡しできなかった方には郵送）

・回答方法：FAXで回答

・回答締切日：1月30日

立候補予定者	(問2) 上関町の長所と思うことを2つあげてください。	(問3) 当選したら特に力を入れて取り組みたいことは何ですか。3つあげてください。	(問4) 原子力発電所の誘致についての考えをお聞かせください。
Aさん	①自然が多く残っている ②人情豊かな所であった	①自然を生かした観光 ②地域にあった町づくり ③原発にたよらない町の発展	強く反対 理由：自然を生かした町づくり 子供や孫が安心・安全に暮らせるために
Bさん	①自然が多い ②歴史・文化が豊富	①「原発反対」の決議 ②高齢者施設の開設のための取り組み ③定期船の新造	強く反対 理由：町民同士が対立している元凶である原発誘致は、町づくりには絶対無理
Cさん	①世界遺産にできるすばらしい自然と縄文時代から栄えた歴史の香りがあること ②人情が厚く、のんびりしたところ	①上関町にしかない自然の豊かさや歴史の香りを生かし、エコツアーの町にする ②柳井や平生・田布施に出かけなくても町内で買い物や用事がすませられるように地元産業を再生する ③お年寄りや身体の不自由な方の交通確保など福祉政策を充実させる	強く反対 理由：発電所予定地周辺は、世界遺産にするような貴重な場所であり、建設によって破壊するのではなく、大切に保存して子々孫々に残すべきである
Dさん	①瀬戸内のきれいな海岸線 ②長い歴史を持つ風土の重み	①お年寄りの医療費負担などを軽減するため、国政の課題ではあるものの、全国の運動と協力して、後期高齢者医療制度の廃止のために力を尽くす ②原子力発電所の建設を中止させる ③国民健康保険税の1世帯あたり1万円の引き下げ	強く反対 理由：放射能汚染の心配など、万が一の事を考えれば、住民のみなさんの安全な暮らしは保障できない
Eさん	①豊かな自然環境 ②先人より受け継がれてきた伝統的な文化	①原発財源にたよらない町づくり ②老人福祉の充実 ③島民、町民の意見の反映される町政の実現。町民のための行政への転換	強く反対 理由：上関町の長所を破壊してまで建設するより、長所を生かした行政に転換すればよい 将来に絶対負の遺産を残すことになると考える